

「ニッポンビジョン」プロジェクト始動

「官民共同で日本の家具、インテリアや日用品の活性化を図る。経済産業省が後援し、国際家具産業振興会が主催する「ニッポンビジョン」プロジェクトが、3月15日、東京都世田谷区にある「モザイク」で始動した。



展示会では全国の産地から選りすぐった商品を選んだ

「ニッポンビジョン」プロジェクトとは、NIPPON VISION (ニッポンビジョン) D&D PART MEN (D&Dパートメン) T (ティアンドパートメント)、東京世田谷区奥沢八丁二丁目が手がける。日本産の日用品の長寿命(ロングライフ)スタイルの伝統工芸品を、売場の視点から継続的に売っていくため、



③北海道のバンケット、エイヤ木製のグラス、和歌山の純綿平織作業手袋

に、若いリアルな需要に合った商品を発掘し、さらには新たに開発していく。日本産の日用品の長寿命(ロングライフ)スタイルの伝統工芸品を、売場の視点から継続的に売っていくため、

その皮切りとして、三月七日から十九日まで、ティアンドパートメントで展示即売会を開いた。

tettsu

株式会社 テッツ

株式会社テッツ新潟工場... 金属・機加工
大連三和家具有限公司... 木製家具製造
TEL 044-855-8854 FAX 044-855-1559

北海道から沖縄まで四十... 十三年間の会期中、二... 代から三十代の世代を... 中心に、三人が訪れた... 馬鹿(韓)の(群)と和歌山県産地の純綿平織... 馬鹿(韓)の(群)を... 十五(日)は百個売れたと... ス、打ち出し片手中華鍋... (神奈川県)多種多彩... 人による製作演習なども... 行われた。

カリモク家具販売 3月20日
札幌ショールームをオープン
カリモク家具販売(愛... ルームは「座り心地研究... 札幌市中央区... 一階(201)252

国際家具フェアアシンガポール/アセアン家具ショー

「国際家具フェアアシンガポール2008」(February 2008) / 第十五回(第15回)「アセアン家具ショー」(APSA 2008) (略称「AFSA/A」)が三月九日から十五日まで、シンガポール・エクスポネンシヤル・センターで開催された。主催はシンガポール国際家具産業協会、会

過去最大規模で開催 展示品増加42%

ブランド戦略「モザイク」登場



④会場風景⑤環境問題に取り組んだHARO (ASIA) 社の家具

「モザイク」を紹介
「モザイク」は、出品企業数も二五%増えた。これは、MIFE (マレーシア国際家具展)の会場面積は前回比一七%増、出品製品は四二%増との二十五年間で最も大きな規模となった。出品企業数も二五%増えた。これは、MIFE (マレーシア国際家具展)の会場面積は前回比一七%増、出品製品は四二%増との二十五年間で最も大きな規模となった。

「モザイク」は、出品企業数も二五%増えた。これは、MIFE (マレーシア国際家具展)の会場面積は前回比一七%増、出品製品は四二%増との二十五年間で最も大きな規模となった。